

アクエリアンタッグマッチトーナメント 大会ルール

2008.5.4

○使用可能なカードについて

【Saga3スタイル】

●Saga3スタイル

2005年6月30日発売の「逆襲の巨蟹宮」以降発売されたエクスパンションに収録されているカード、エキストラパックのカード、及びSaga3スタイルのPRカードであれば使用可能。

また、SagaI、SagaIIのカードであってもSaga3のカードと同名のカードであれば使用可能。

その他のSagaI、SagaIIのカードは全て使用不可。

※同名カードのテキストが異なるカードにつきましては、最新エクスパンションのテキストに準じます。

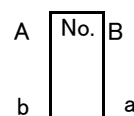
※使用不可とされているカードの使用が発覚した場合、本日の全ての対戦結果を没収させていただきます。予めご了承下さい。

○大会ルール詳細

●プレイヤーA・プレイヤーaのダブルスと、プレイヤーB・プレイヤーbのダブルスで対戦を行う。

●2対2の4人対戦で1本勝負。

●座る位置は右図の通り。テーブルNo.票に近い席がA(a)となります。また、トーナメント表の右側のチームがa・b、左側のチームがA・Bの席に着席して下さい。



●1回の対戦は50分で行う。

●デッキの途中変更は認められない。

●プレイの順番は7枚の初期手札を引く前にジャンケンで決める。

※ジャンケンで勝った人から順に時計回りでプレイする。

●先攻のファーストドロウはなし。

●先攻以外は1回のみ手札の引き直し可。手札を引き直す場合、手札を山札に戻してから、後攻、先攻シャッフルを行い、その後、手札を引き直す。

●開始の合図があるまで、手札を引かない。

●途中投了は可。また各対戦終了時に限り、大会からのドロップも認めるものとする。

●プレイに関する相談・助言、それに類する行為は禁止する。

●その他、詳細はアクエリアンエイジSaga3ルールブックに準ずる。

●ゲームの勝敗

・敗北条件

1. ダブルスメンバー2人のダメージ置き場に置かれたカードの合計枚数が15枚以上になった瞬間。
(バトルの結果であれば、そのバトル判定の処理が済んだ時点)
2. ダブルスメンバーのどちらかがデッキからカードを引かなければならない状況で、デッキにカードが一枚も無い。

・勝利条件

対戦チームを敗北させ、かつダブルスメンバーの両方が敗北していないチームの勝利。

・引き分けの場合

1. 両者が同時に敗北条件を満たした場合、引き分けとする。
2. 終了の合図があった時点で勝敗が決していない場合、そのターンの終了を待たずして引き分けとする。

以上引き分けの場合、得失点差(相手チームに与えたダメージ・自チームが受けたダメージ)の大きいほうの勝ちとする。得失点差も同じだった場合、その大会における得失点差の累計の大きい方の勝ちとする。その累計も同じだった場合、ジャンケンで勝った方の勝ちとする。

●本大会を通して、2回目の警告を受けた場合、その場で失格となる。

チームメンバーが失格となった場合は、チームメンバー全員が失格となる。

●いかなる場合でも、ジャッジ・スタッフの判定・指示には従わなければならない。

●遅延行為に関する注意

- ・対戦相手が故意に対戦時間を引き延ばしていると判断した場合は挙手し、ジャッジを呼んで下さい。
- ・ジャッジの判断により試合時間の延長、または追加のターンを行うことがあります。
- ・ジャッジが故意の遅延行為と判断した場合、即座に失格となる場合があります。